

---

---

# 日本の手織機 便り

2005年11月

第7号

---

---



2005年11月9日～13日に第65回繊維博物館特別展「いま甦る手織機の世界」が開催され、故重松成二氏が1980年代から日本各地の手織機を調査し、制作した縮尺模型が展示されました。60点の模型すべてが公開されたのは今回が初めてです。

5日間で1000人を超える入館者があり、大変好評でした。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。特別展終了後、重松模型10点を2階展示室に常設展示しましたので、今回ご都合がつかなかった方は来館の折にご覧下さい。

---

## 展示会場の風景

会場は博物館3階にあり、153m<sup>2</sup>の広さで特別展の他、サークル講習会、子供科学教室や各種講演会等にフルに使われています。

180cm×90cmの机12台を周囲にぐるりと配置し、手織機模型60点を展示しました。東北から九州まで地方ごとにまとめてあります。

模型のモデル機所在地を示した地図と手織機の製図をパネル面に掲示しました。



## 修復した高機の展示

「日本の手織機便り」第6号でお伝えしたように、小金井市文化財センターに寄贈された鳥取県の弓浜絣、島根県の広瀬絣・安来織に使用された高機が修復され展示されました。また鳥取県産業技術センター、遠藤千恵子工房より提供していただいた弓浜絣、安来織の製品を重松模型と併せて展示し、タイトル「いま甦る手織機の世界」にふさわしい特別展になりました。

### 弓浜絣高機

画像左：重松模型

画像右：会場に展示された弓浜絣高機と製品などの展示



## 安来織高機

画像左：重松模型

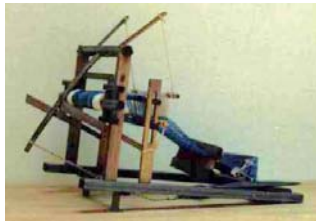
画像右：会場に展示された安来織高機と製品などの展示



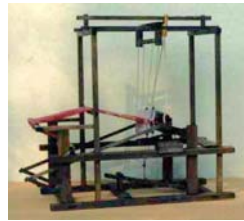
## 各地の織物の展示

今回の特別展にご協力いただいた各地の伝統織物を展示しました。会場のスペースの都合ですべて展示できず申し訳ありませんでした。

### 会津木綿



重松模型 腰機



重松模型 高機



会津若松市 山田木綿織元より  
腰機で手織りした製品も展示  
しました。

### 三河木綿

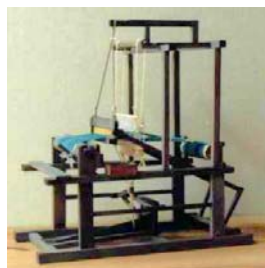


重松模型 高機



蒲郡市 三河織物協同組合より

### 村山大島紬



重松模型 高機



東京都瑞穂町郷土資料館より

右の画像は継々つぎつぎという村山大島紬の反物の端布をつなぎ合わせて作った着物です。

## 重松氏の調査資料

重松成二氏が1980年代に各地の手織機を調査した際の写真集や手描きの製図を展示しました。



## その他の展示

今では入手が困難になった竹箴と糸綜紵を展示しました。

画像左：竹箴

画像右：絹織物の糸綜紵

(繊維博物館所蔵)



---

## 小金井市文化財センターで裂き織り体験教室開催

11月26日(土)、小金井市文化財センターでは所蔵する手織機5台を活用して、地域子ども教室「裂き織り」体験会を開催しました。手織機5台のうち2台は今回の繊維博物館特別展で展示した、鳥取県弓ヶ浜地方と島根県安来地方の高機です。

繊維博物館友の会サークル織物研究会で経験をつんだ小金井市民2名がはた織の準備を行い、子どもたちの指導に当たりました。



村山大島高機



弓浜高機



安来織高機

---

日本の手織機便り 第7号

発行 東京都小金井市中町2-24-16 東京農工大学工学部附属繊維博物館 田中鶴代

発行日 平成17年12月1日

繊維博物館URL：<http://www.tuat.ac.jp/~museum>

---

カットは春章：絵本宝能縷 かいこやしなひ草第十一(繊維博物館所蔵)